

平成25年9月能代市議会定例会

# 市長説明要旨

平成25年9月能代市議会定例会の開会に当たり、提出議案の説明に先立ち、その後の市政及び諸般の動きなど、その大要をご報告いたします。

はじめに、庁舎整備事業についてであります。能代市庁舎整備事業基本設計業務委託プロポーザルを実施した結果、地元の事業者も構成員として加わる「環境デザイン・環設計・ライフ共同企業体」が最優秀提案者に選定され、8月14日に同者と業務委託契約を締結いたしました。

今後、最優秀技術提案書をベースとして基本設計案を具体化してまいります。8月22日に庁舎整備特別委員会、8月29日には能代市庁舎整備市民懇話会を開催し、技術提案内容等について意見等を伺っております。

現在、これらの意見等も踏まえ、設計者と協議しながら基本設計案の検討作業を進めており、素案がまとまった時点で、市民説明会及びパブリックコメントを実施したいと考えております。

旧料亭金勇についてであります。改修工事は順調に進捗しており、予定どおり秋田デスティネーションキャンペーンに合わせ10月1日から建物を公開、12月1日には記念イベントを開催し、翌2日から部屋の貸出を行うこととしております。天然秋田杉の魅力あふれる旧料亭金勇を、市外からの誘客を図る観光施設として、また、市民等の交流施設として、能代市の情報発信や街なかの賑わい創出のため、観光関係者や市民等と一体となって利活用してまいりたいと考えております。

次に、二ツ井子ども園改修工事についてであります。保育所統合に向けた改修工事の実施設計を行ったところ、基礎の打増しなどの耐震補強工事が必要となりました。

工事は園舎全体にわたるため、市といたしましては、現園舎での保育は困難と判断し、工事期間中は、二ツ井子ども園の園児を高丘子ども園と旧種梅保育園の子育て支援センター「さんぼえむ」で保育したいと考えております。

なお、子育て支援センター「さんぼえむ」は、この間、伝承ホールなどを使用し、事業を行ってまいりたいと考えております。

次に、（仮称）イオン新能代ショッピングセンターについてであります。イオングループのディベロッパー部門の責任者から、市に対して、現在の状況について報告がありました。その内容は、「各種手続、関係機関との協議等は順調に進んでおり、開店に向けて、社内でより具体的なスケジュールを詰めている。」とのことであります。

ドイツへの出張についてであります。世界第4位のシェアを持つ風力発電施設メーカー・エネルギー社より生産工場視察の案内があり、8月21日から26日までの日程で、訪問いたしました。

現地では、エネルギー社のブレードや電機部品等の製造工場のほか、1基が7.5メガワットの発電能力を持つ風力発電施設とその建設現場、牧草地に風車が林立するウィンドファーム等を視察しましたが、そのスケールの大きさは想像以上でありました。

エネルギー社は、環日本海での事業展開を模索しており、アジア地域における生産拠点を日本に設けたいとの意向が示されておりますので、日本海側でも有数の風況で、港湾等のインフラも整っている本市への拠点整備を働き掛けてまいりたいと考えております。

大型七夕についてであります。運行期間中は天候に恵まれ、事故もなく、多くの皆様に見ていただき、また、商店街や飲食店にも多くの皆様が訪れ、経済波及効果があったと伺っております。製作・運行をされた能代七夕「天空の不夜城」協議会をはじめ、ご協力していただいたボランティアの皆様から敬意と謝意を表すものであります。

協議会では、観光客の動向や運行などについて総括し、交流人口の増加や滞在型観光につなげていくため、次年度以降も継続的に実施したいとのことでありますので、市といたしましては、できる限りの支援を行ってまいりたいと考えております。

今後、市では、広域的な観光振興を図るため、更に大型七夕を2基製作するとともに、通年観光を視野に入れ、展示機能を備えた観光拠点施設の整備を検討してまいりたいと考えております。このプロジェクトにあきた未来づくり交付金の活用ができるよう、県との協議を進めてまいります。

秋田デスティネーションキャンペーンについてであります。「でらっとのしろ観光キャンペーン実行委員会」では、能代駅前の賑わい創出事業として、イルミネーションや屋台ハウスの設置に向けて準備を進めております。

また、能代観光協会では、「ノルディックウォーキング in 風の松原」、旧料亭金勇での鍋っこ遠足や音楽会、二ツ井町観光協会では、「うまいもの大集合 in 二ツ井」が計画されております。

さらに、白神山地世界遺産登録20周年記念事業として、秋田・青森両県知事の対談やパネルディスカッションも本市で開催されることとなっております。

市といたしましては、本キャンペーンを観光振興の絶好の機会と捉え、より多く

の観光客に來訪していただき、交流人口の増加による経済波及効果にもつながるようPRに努めてまいります。

二ツ井地域におけるし尿・浄化槽汚泥の能代山本広域市町村圏組合中央衛生処理場への搬入についてであります。現在、二ツ井地域のし尿・浄化槽汚泥を搬入している北秋田市周辺衛生施設組合では、平成32年度から下水道放流タイプの新処理システムへ移行するため施設の更新を検討しております。これに伴い同組合では本市を含む構成市町村に対し、加入継続するか否かの意思表示を求めておりました。

これを受け、本市において検討した結果、中央衛生処理場に全量受け入れる能力があること、処理費用等に大きな差は生じないと見込まれることから、北秋田市周辺衛生施設組合を脱退することといたしました。他構成市町村への影響等を考慮して、平成31年度末に脱退、32年度から中央衛生処理場への搬入を開始したいと考えております。

農作物の作況についてであります。東北農政局が発表した8月15日現在の東北の水稲作柄概況は「平年並み」となっております。全もみ数は「やや少ない」と見込まれるものの、出穂期以降おおむね高温・多照で経過したことで、登熟は順調に推移しております。市といたしましては、今後の適期刈り取りに備えていただくよう関係機関と綿密な連携を取りながら、情報提供や技術指導に努めてまいります。

また、野菜につきましては、ねぎは、春先の低温と長雨、6月の干ばつの影響等で生育が遅れ、初出荷は昨年より10日遅い7月16日でしたが、その後は天候の安定により、回復傾向にあります。価格は、お盆過ぎまでは5キログラム入り一箱2,000円前後の高値が続きましたが、8月下旬からは他産地との競合等により、1,700円台から1,400円台となっております。

みょうがは、干ばつによる生育不良等で出荷量が今年の半分以下にとどまっております。価格は、昨年に比べ高値で推移しております。

次に、国土交通省による一般国道7号二ツ井今泉道路改築事業についてありますが、地権者等を対象とした設計・用地調査説明会においてルートが公表され、現在、用地の境界確認等の作業が進められております。市といたしましても、事業の早期完成に向け協力してまいりたいと考えております。

なお、当該事業のルート上には「道の駅ふたつ」があることから、関係団体の意見等を伺いながら、今後の在り方について検討してまいりたいと考えております。

次に、単行議案の主なものをご説明いたします。

能代市市税条例の一部改正については、地方税法等の一部改正に伴い、個人市民税の住宅ローン控除の適用期間の延長、拡充等をしようとするものであります。

能代市防災行政無線（固定系）施設整備工事（平成25年度）の請負契約については、工事請負契約について議会の議決を求めるものであります。

能代市子ども・子育て会議条例の制定については、子ども・子育て支援法の規定に基づき、能代市子ども・子育て会議を設置しようとするものであります。

能代市母子生活支援施設条例の一部改正については、能代松原ホームの建替えに伴い、施設の位置及び入所定員を改めようとするものであります。

能代市国民健康保険税条例の一部改正については、地方税法施行令等の一部改正に伴い、金融・証券等に係る規定について所要の整備をしようとするものであります。

能代市営住宅管理条例の一部改正については、福島復興再生特別措置法の改正に伴い、引用条文の整理をしようとするものであります。

損害賠償の額を定め和解することについては、平成24年1月18日に発生した公用車の交通事故に関し、議会の議決を求めるものであります。

このほか、平成24年度の能代市水道事業剰余金の処分、能代市水道事業会計決算の認定、能代市下水道事業剰余金の処分及び能代市下水道事業会計決算の認定について提案しております。

次に、平成25年度能代市一般会計補正予算案の概要をご説明いたします。

この度の補正予算は、これまでに国・県から内示等を受けた事業について所要額を計上したほか、市単独事業については、当面緊急を要するものについて補正しております。

まず、歳入の主なものとしては、普通交付税の追加、知事選挙委託金及び財政調整基金繰入金の減額、前年度繰越金の精算分の計上、保育所施設整備事業債、中川原地区整備事業債及び向能代地区整備事業債の追加、臨時財政対策債の減額等であります。

次に、歳出の主なものについてご説明いたします。

総務費においては、財政調整基金積立金3億8,743万5千円、旧金勇管理費1,911万2千円、過年度国庫負担金等返還金1,873万3千円等を計上しております。

民生費においては、高齢者ふれあい交流施設整備事業費7,768千円、子ども・子育て支援事業計画策定事業費1,734千円、保育所施設整備事業費2,100万円等を計上しております。

衛生費においては、簡易水道及び小規模水道施設整備費等補助金1,811万円等を計上しております。

農林水産業費においては、松くい虫対策事業費434万4千円の減額等を計上しております。

商工費においては、公共施設再生可能エネルギー等導入推進事業費277万9千円等を計上しております。

土木費においては、除排雪対策費626万9千円、中川原地区整備事業費2,292万4千円、向能代地区整備事業費821万8千円、住宅リフォーム緊急支援事業費3,000万円等を計上しております。

教育費においては、奨学基金積立金123万円等を計上しております。

以上、一般会計補正予算案の概要を申し上げましたが、補正額は4億7,890万円となり、これを既定予算に加えますと一般会計の総額は254億2,048万6千円となります。

このほか、平成25年度各特別会計補正予算案につきましては、提案の際、詳細にご説明いたしますので省略させていただきます。

なお、平成24年度能代市一般会計決算及び特別会計決算の認定並びに常盤財産区管理委員の選任については、後日追加提案させていただく予定であります。

以上、よろしくご審議のうえ、適切なお決定を賜りますようお願い申し上げます。